

2015 年 8 月 13 日

日本空港ビルディング株式会社

羽田空港第1旅客ターミナルで「第67回日米学生会議」を開催 “「インフラ未来会議」～オリンピック後の日本を想像する～”

一般財団法人 国際教育振興会が主催する「第 67 回日米学生会議」が、8 月 18 日に羽田空港第 1 旅客ターミナルで開催されます。

本会議は、日米の学生が 1934 年に創設した日本最古の学生会議で、隔年で相互の母国に会場を設け、世界平和の実現に貢献するという理念のもと、相互理解を通じたグローバルなリーダーシップの育成や日米関係の維持発展を目的とし、今回で第 67 回目の開催となります。

2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、その玄関となる羽田空港を舞台に、今後の日本の成長と未来のインフラのあり方について、第一線で活躍するインフラ関連事業の実務者と未来を担う日米 72 名の学生が討議を行います。

当社は、UHHA*プロジェクトを通して、留学促進や学生の国際交流など、「高等教育のグローバル化」に資する取り組みへの支援協力を行っております。



(第 67 回日米学生会議 日本側参加者)

*「UHHA (University Hub Haneda Airport)」

UHHAは、充実した航空ネットワークを持つ羽田空港から、日本の高等教育の国際化を促し、グローバル感覚を持つ人材の育成を支援するプロジェクトです。

(参考) 第 67 回日米学生会議

1. 開催日時：2015 年 8 月 18 日 (火) 14:00 ~ 18:00
2. 開催場所：羽田空港第 1 旅客ターミナル 6 階 ギャラクシーホール
3. テーマ：「インフラ未来会議」～オリンピック後の日本を想像する～
4. 内容：2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを境に、今後の日本の成長と未来のインフラのあり方について、実務者を交えて討議を行います。討議を展開するにあたり、第一線で活躍するインフラ関連事業者からゲストスピーカーを招聘してご講演を頂き、日米学生混成でグループ討議を展開し発表を行います。
5. 主催：第 67 回日米学生会議実行委員会
6. ゲストスピーカー：国土交通省、観光庁、ANAホールディングス、日本航空、NEC、日本空港ビルデング
7. 後援：外務省、文部科学省、米国大使館、日米文化センター、一般社団法人日米協会
8. 賛助：公益財団法人三菱 UFJ 国際財団、公益財団法人双日国際交流財団、公益財団法人平和中島財団

【本件に関するお問い合わせ】

日本空港ビルデング株式会社 事業企画部

電話 (03) 5757-8075 (9:00~17:30) ※土日祝日除く